

2016年

6月

June



Koryu
Corner
News

交流コーナーだより



公益財団法人 仙台観光国際協会 (SenTIA)

〒980-0804 仙台市青葉区大町2丁目2-10 A棟11階

TEL : 022-268-6260 FAX : 022-268-6252

EMAIL : plan@sentia-sendai.jp

【交流コーナー】

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内

TEL : 022-265-2471 FAX : 022-265-2472

EMAIL : koryuc@sentia-sendai.jp

6月の交流コーナー休室日

6月20日 (月)

※休室日は変わることがあります。ウェブサイトでご確認ください

SenTIA Information

「地球市民講座」のお知らせ

世界の諸問題について考える青年向けの「地球市民講座」を6月から7月にかけて全5回で実施します(申し込みは各回ごと)。詳細はSenTIAのウェブサイトでご確認ください。

「保育所での会話集」ができました!

保育所が保護者に伝えたいことをまとめ、日本語と英語の対訳表にしたものです。迎えにきた保護者に今日の子どもの様子を伝えたいが英語での表現は難しい...そんな先生たちの悩みに応えるために作成しました。SenTIAのウェブサイトからダウンロードできます。

(「子ども・家庭」の欄に掲載)

<http://sira.or.jp/japanese/info/info.html>

SenTIAサポーター

新規ご登録ありがとうございます!

- ・株式会社百戦錬磨
- ・認定NPO法人IVY (IVYみやぎ)

※2016年5月10日現在(敬称略)

SenTIAサポーター随時募集中です。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

<http://www.sentia-sendai.jp>



Event Information

元気アップスペシャル

レクリエーションを通して楽しく体験しよう！！

言葉を使う、手先を使う、体を使う、季節感のあるゲーム、歌、輪投げなどを通して、今以上に元気になりましょう！

日時：6月18日（土）13：00～15：30

場所：仙台国際センター交流コーナー研修室B

対象：どなたでも 定員：先着30名 参加費：無料

主催／問合せ：仙台市太白区レクリエーション協会

TEL／FAX：022-244-6776（FAXか留守電をお願いします）

平成28年度 NPO法人ICAS公開研修

『みんなの日本語中級Ⅰ・Ⅱ』や『TRY!N1』の執筆者亀山稔史氏を招いて「文法から伸ばす日本語って？『TRY』シリーズを使ってみよう」と題し公開研修を開催します。

日時：6月18日（土）13：30～15：30（13：00 受付開始）

場所：青葉区中央市民センター

対象：日本語講師および地域日本語ボランティア

定員：先着50名 参加費：ICAS会員 300円／一般 500円

主催／問合せ：NPO法人国際都市仙台を支える市民の会（ICAS）

FAX：022-393-4273 Email：hirokotoko1003@yahoo.co.jp

MIA 日本語サポータービギナー研修会

外国人に日本語を教えるボランティア活動について一緒に学びませんか？

日時：6月29日（水）13：00～16：00

場所：宮城県仙台合同庁舎7階

対象：MIA日本語サポーター登録者

※未登録者でこの研修会参加を希望される場合は、要事前登録

定員：先着20名 ※要事前申込 参加費：無料

主催／問合せ：（公財）宮城県国際化協会（MIA）

TEL：022-275-3796 FAX：022-272-5063

Email：mail@mia-miyagi.jp

第14回七夕会 OKバジ講演会

「ネパールの不思議なパワー」

今年度は、ネパール・サチコール村に音楽堂を建て、文化活動支援に取り組んでいる横井久美子さんを迎え、ネパール、日本を語りあいます。

日時：7月2日（土）12：45～15：50

場所：仙台国際センター交流コーナー研修室A・B

対象：どなたでも 参加費：無料

主催／問合せ：七夕会

TEL：022-274-6451（代表：後藤昌子）

七夕交流会 ～日本の伝統文化を体験しよう～

お茶やお花、折り紙、書道、浴衣の着付けなど日本の伝統文化を体験しながら七夕の雰囲気を楽しむ催しです。日本語の学習体験コーナーもあります。

日時：7月10日（日）12：00～15：00

場所：仙台国際センター交流コーナー研修室A・B

対象：外国人市民および日本の伝統文化を通じた国際交流に関心のある方

参加費：共通券（お茶、折り紙、書道）前売券 200円
当日券300円

生け花券 /300円（先着24名）※前売り券のみ

浴衣着付け券 /300円（先着20名）※前売り券のみ

主催：日本伝統文化の会、（公財）仙台観光国際協会

問合せ：（公財）仙台観光国際協会 TEL：022-268-6260

※前売券は6月10日（金）～7月9日（土）まで仙台国際センター交流コーナーで販売します。

今月の

PICK UP

5月20日（金）、21日（土）に秋保地区で「G7 仙台財務大臣中央銀行総裁会議」が開催されました。SenTIAでは会議参加国に対する理解と会議への関心を高めてもらうため、「G7トーク～サミット参加国出身者とおもてなし～」と「外国人客対応力向上事業」を開催しました。

G7トーク

～サミット参加国出身者とおもてなし～



「G7仙台財務大臣・中央銀行総裁会議」1か月前を記念し、4月20日（水）に「G7トーク～サミット参加国出身者とおもてなし～」を開催しました。日本を除くサミット参加6か国

（カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、イギリス、アメリカ）出身の仙台在住の方々をスピーカーとして迎え、前半は1人ずつ、出身国と日本のさまざまな面での違いなどをお話いただき、後半は6人がステージに上がり、おもてなしの考え方や、仙台にもっとたくさん外国の方に来てもらうにはどうしたらよいか？などの質問に対する考えを述べていただきました。「サービスは対価によって定められているもので、日本人の『おもてなし』という考えはよくわからない」というお話や「お客様におもてなしをしようという気持ちは、日本人の良いところであり心に響きます」といった意見など、それぞれの国の考え方の違いなどもわかり、参加者の皆さんも熱心に聞いていました。

外国人客対応力向上事業



秋保地区の宿泊施設に仙台市国際交流員（CIR）や市内の外国語指導助手（ALT）を派遣し、「外国人客対応

力向上事業」を行いました。これはCIRやALTが、外国人客として宿泊施設を訪問し、フロント、レストラン、売店などのスタッフに英語で話しかけ、外国人と接する機会を増やすことでスムーズな接客・対応力の向上を図るためSenTIA観光事業部が主催したものです。さまざまな国出身のCIRやALTが秋保温泉の宿泊施設を訪れ、「おすすめのお土産は何ですか？」などと英語で話しかけながらスタッフとコミュニケーションをとっていました。

この事業に参加した仙台市CIRのメリサ・ヒルさんからは「英語を完璧に話そうとすることよりも、おもてなしの心をもって接することが大切です。そうすればきっと外国人のお客さんにも通じます」とコメントがありました。SenTIAでは、今後も外国人客おもてなし力向上に向けた各施設への支援を行っていきます。

市民のCHIKARA



地域でがんばる団体と市民をつなぐ

“団体活動紹介コーナー”。

今回は「外国人支援の会 OASIS」です。

代表の反田恵美子さんにお話を伺いました。



OASISとは？

1991年仙台国際センター開館と同時にOASISの前身「仙台I.V.ネットワーク相談支援部会」として活動開始。2007年から「外国人支援の会 OASIS」として活動を継続。活動歴25年。主な活動内容は、仙台国際センター交流コーナーでの相談対応・情報提供と、付き添いボランティアの派遣です。

付き添いボランティアとは？

外国人市民からの依頼に応じて、行政機関、教育機関、病院などさまざまな場所に一緒に出向き言葉のサポートをします。通訳活動ですが、心も添えた活動をしていると考えています。年々需要は増えていて、年間60～70件の依頼があり、昨年度の実績は74件でした。現在の対応言語は英語と中国語です。

最近の相談や付添ボランティア依頼の内容の傾向

外国人保護者と保育所や学校間の面談、進路ガイダンス、妊婦健診など子どもに関わる人が多いですが、行政での各種手続き・申請、日本の運転免許取得のためのインタビューなど仙台に住む外国人の生活支援に関わる活動がメインです。

※SenTIAでは、保育所職員が外国人保護者に伝えたい内容を日本語と英語でまとめた「保育所での会話集」を作成しました。詳しくは「SenTIA Information」をご覧ください。

カウンターや付添ボランティアの対応で感じること

パソコンなどIT機器の発達に伴い、活動開始当初と比べ、相談内容、件数が大幅に変わってきています。IT機器を使い自分で観光・イベントなど各種情報を母国語で簡単に入手できるので、交流コーナーカウンターでの相談件数は減っていますが、悩み事や多様な要素を含むものなど、複雑な相談が増えてきています。メンバーのスキルアップの必要性、情報収集の強化の必要性を強く感じています。

「住みよしみやぎづくり功績賞」受賞について

今年4月、宮城県から「住みよしみやぎづくり功績賞」の表彰を受けました。活動を評価していただいたことはとてもうれしく励みになります。感謝！感謝！です。

活動のやりがい、モチベーション

ボランティアなので報酬はありませんが、支援した外国人から感謝されるとやりがいになります。また、付き添いボランティアの場合は1件あたり2～3時間かかることもありますので、終了した時には充実感があります。表彰など対外的に評価されることも大きなやりがいになります。

活動をする際に心がけていること

外国で生活をするということは、言葉も含めとても大変で不安も多いと思います。カウンターに相談に来た人がいた際には、まずはにっこり笑い、相手に安心感を与えられるように対応できたらいいなと思っています。

交流コーナーだよりの読者に伝えたいこと

現在は15人ほどのメンバーで活動していて、皆がフル回転状態です。一緒に活動してくれる人が増えるといいなと切望しています。OASISに興味がある！OASISのメンバーになりたい！という方は022-265-2471（交流コーナー）か<http://samidare.jp/oasis/>からお問合せください。